

2006.8.20 晴れ 芦生の森・櫃倉谷（ヒツクラ谷） 家族3人



ナカノツボ谷

8:15 滋賀坂本発 9:40 須後P着
9:50 発 11時横山峠下 11:50 滝
越え 12:30 ミズナラ大木 12:50
発 12:50 滝 13:35 横山峠下 峠
でなく谷經由林道 14:30 内杉分岐
15時P 17時帰宅



トチの木

ヒツクラも3回目になった。初回は水量が多く、横山峠で退却、2回目は滝（櫃蔵谷手前）まで、今回はミズナラの大木が目標でスベノ木分岐まで。次回はやはり杉尾峠ねらいかな。今回は滝までは余裕ゆえ、ホトトギスやナツエビネとも出会えた。もっとも、ナツエビネをイカリソウと思っていたが。



アマヤドリの木（栃の木）

前回長靴に破れを発見し、夫婦そろって、新調の靴であった。なぜか、わたしはカブレることになったが、現場ではそれに気づくこともなく、余裕の歩き。雨宿りの木という名前の栃の木の存在は2回目のあとでHPで見つけた。なるほどと感心したふさわしい名前と思う。



上はヒツクラ谷渡渉

右はナツエビネ



下ミズナラの大木

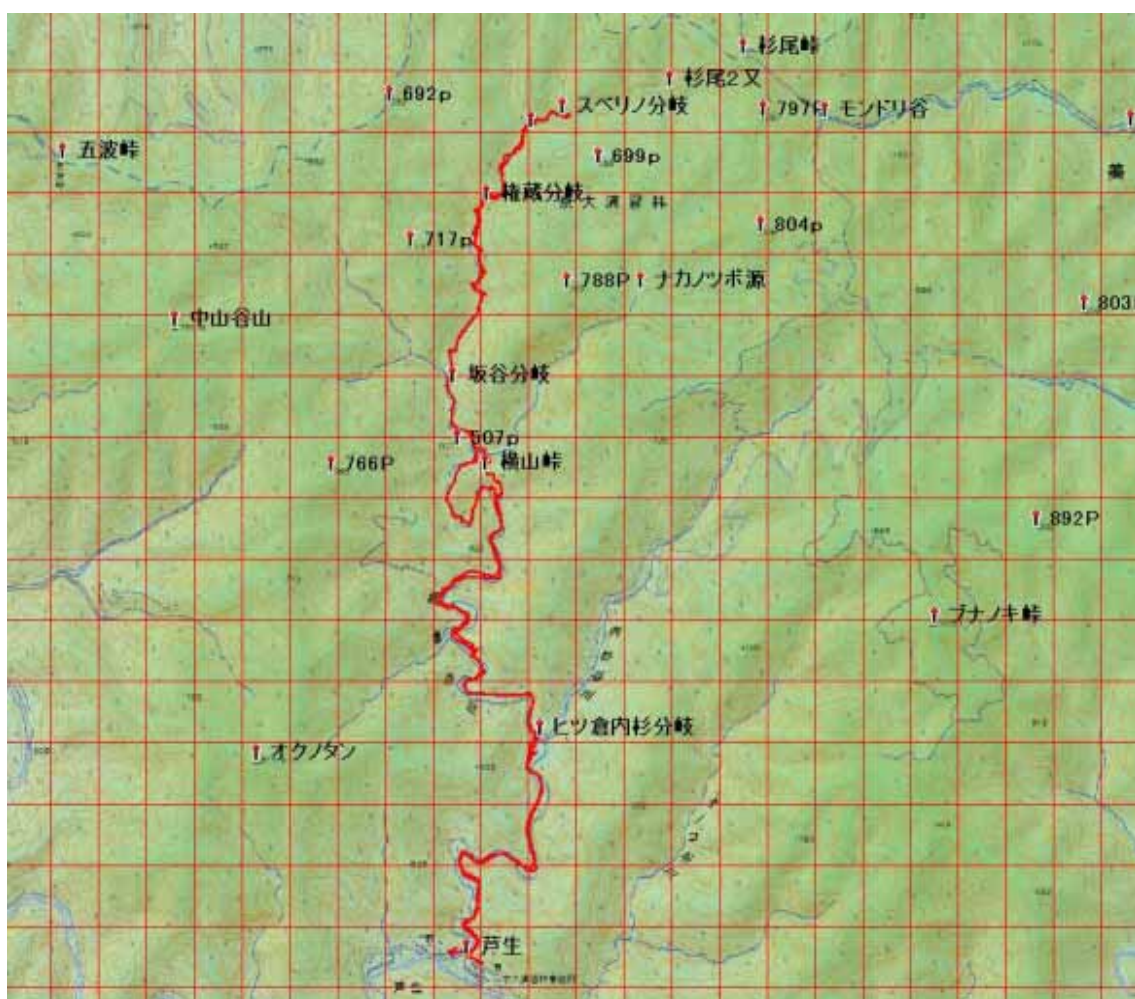


滝までは順調、権蔵谷への途中で高巻きでかつロープのはった、幾分危険なところがあった。ロクロ分岐、スベノ木分岐に着く。さすが、谷は相当に狭くなってきた。スベノ木分岐のそばに目的としたミズナラの大木があった。が、枯れている様子で葉っぱもなくミズナラの確認はできなかったが、付近を見渡すと大木はこれしかない。杉尾峠まではまだまだの霧囲気であり、



ヒツクラ源流方面

本日の行程はここまで。ヒツクラ谷3回目にして初めて人にあった。3団体10人だったでしょうか。正直、人に会い感激です。同じような趣味・考えの人たちかなと思ってしまふ。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (地図画像) 及び数値地図 50mメッシュ (標高) を使用したものである。
(承認番号 平17総使、第290号)

トップページは<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。